

遠野市少年センターだより



遠野市公式キャラクター
「カリンちゃん」

令和5年7月発行

【遠野市少年センター】遠野市新町1-10 遠野市民センター内／TEL：0198-62-4413

盛岡少年院視察研修及び令和5年度「青少年を非行・被害から守る県民大会」

7月12日（水）「令和5年度青少年を非行・被害から守る県民大会」が開催され少年委員5名と職員2名で参加しました。

同日程に、4年ぶりとなる少年委員による視察研修も実施し、盛岡少年院を訪問しました。

視察では、はじめに院長から少年犯罪と少年非行、少年院の持つ役割についてお話いただいた後、施設内の見学もしました。盛岡少年院では、人と土を愛する宮沢賢治の「世の人のために涙する人たるべき」道標になってほしいという願いのもと、再犯防止・社会復帰支援のために生徒の特性に応じた処遇を実施しており、このようなお話を聞く機会は、非常に貴重な経験になりました。



盛岡少年院視察①



盛岡少年院視察②

昼食後には、アイーナで開催された「令和5年度青少年を非行・被害から守る県民大会」へ参加しました。

数年ぶりに制限のない開催となった同大会では、岩手県警察本部音楽隊によるアトラクションや中学生による意見発表、作文発表などがあり、その後北京オリンピックのノルディックコンバインド団体で銅メダルを獲得した永井秀昭氏を講師として「夢中になれるものに出会えたら」と題した講演がありました。

子どもにとって夢中になれるものに出会うきっかけはどこにあるかわからない。大人ができることはきっかけを増やすことで「夢中」に出会えれば見える世界が変わる。というお話は、自身の経験に基づく仲間との出会いやオリンピックで得たものなど、非常に説得力があり子育て中の親としても共感するところが多く、興味深いものでした。

今回1日かけた視察研修では、移動中の車内で委員同士が情報交換をしたり、一緒に昼食を食べたりするなど、コロナ前と同様に実施することができ、参加された方からも「久しぶりで楽しかった」との感想をいただきました。

「青少年の非行・被害防止県民運動」期間は8月末までとなっていますので、委員の皆様は引き続き街頭補導活動などへのご協力をお願いします。



県知事あいさつ



県警音楽隊アトラクション

6月の街頭補導活動より

6月2日(金)19:00~

巡回コースは、成人向け図書類自動販売機設置場所→JR青笹駅→セブンイレブン青笹店→インディ500遠野店。

自販機は周りにゴミはなかった。売り切れの本は数冊でほとんど満冊状態。値段は1,000円から5,000円もするものもある。青笹駅の駐輪場は自転車が2台あったが施錠されていた。駅はきちんと清掃されていて気持ち良かった。コンビニでは人が少ない時に身分と活動の目的を話し、スタッフにマスクを渡した。インディでも同様に店員に話すと「いつもご苦勞様です」という返事が返ってきた。 — 一部抜粋 — (青笹班)

6月5日(火)7:30~

少年委員2人と交通指導員、校長先生の4人で横断歩道の両側に2人ずつ黄色の旗を持って立つ。ヘルメットをしっかりとぶって、自転車を押し横断する男の子5人、3~5人一緒に歩いてくる子、一人で歩いてくる子もいた。どの子もとても元気で、あいさつしてくれて元気をもらいました。

(土淵班)

6月12日(月)7:30、6月23日(金)15:00

小学校前の門であいさつ運動を実施した。更生保護女性の会、警察、少年委員、防犯の合同で活動。実施して、小学生たちの声が元気があって良かった。

23日のパトロールでは特に変わったことはなかった。(上郷班)

お知らせ

夏まつり特別指導活動を実施します

日時:8月4日(金)18時00分から19時20頃まで
(受付17時30分から)

集合場所:市民センター3階講義室

※「遠野ひといち夏まつり」と「穀町夏まつり」での街頭補導活動を実施します。

※当日お集まりいただいた方を2つのグループに分け、コースを変えて巡回します。

※小雨決行、荒天の場合は街頭補導を中止し、研修及び少年委員同士の情報交換会とします。

※遠野1・2班、松崎班を中心とした市街地近郊の委員の方は積極的に参加していただきたいと思います。

※参加する少年委員は、腕章及び少年委員証、懐中電灯を携行してください。



Let's take a break

夏バテの原因と対策は? ~ 体の冷やしすぎは逆効果 ~

市内すべての小中学校で夏休みがはじまりました。と同時に梅雨が明け、市内でも連日30℃を超える真夏日が続いています。急な暑さに戸惑っている方も多いと思いますが、体が暑さに慣れることを「暑熱順化」といいます。人の体は、夏に向けて少しずつ暑さに慣れていくことで、自然に夏バテを予防してきました。

ところが近年は、5月6月に真夏日になることも増えています。体が暑さに慣れる前に気温が上がると、自律神経が乱れ、夏バテの症状が出てしまうのです。

夏バテに良くないのは「体を冷やすこと」です。熱中症対策では体を冷やすことが必要ですが、夏バテの対処法としてはむしろ注意が必要です。冷房が効いた室内で長時間過ごすことや、冷たい飲み物や食べ物をとることも増えますが、夏バテの対処法は『温とオフ』。温かい食べ物や入浴で体を温めることが大切です。また、カフェイン、アルコールも取りすぎないようにしましょう。また、心身の休息も不可欠です。ストレスによる自律神経の乱れも夏バテの症状を悪化させます。しっかりと休息をとり(オフ)ストレスの要因を排除して、暑い夏を乗り切りましょう。